



令和元年9月13日発行

夏の疲れを癒す、心のメンテナンス本を探しにきませんか？



# 図書だより 9月号



兵庫県立龍野北高等学校図書委員会

## 図書室カレンダー

9月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

9月 2日(月) 始業式  
13:00~14:00 開室

閉室日

### その他、平常通り開室

■ 昼: 12:45~13:10

■ 放: ~17:00

## たくさんの短冊ありがとう!



## しおりプレゼント!

手作りしおりプレゼントキャンペーン実施中!  
受験シーズンに向けてお守りしおりも用意していますよ!



## 図書委員のおすすめの本



### 『世界から猫が消えたなら』

川村 元気

主人公の僕が脳腫瘍で余命わずかであることを宣告される。そんな絶望的な気分で家に帰ると、僕と同じ姿の悪魔が現れる。その悪魔は、「この世界から何かを消す。その代わりにあなたは一日だけ命を得る」と奇妙な取引を持ちかけ、僕は消すことを決める。僕の命と引き換えに、世界からモノが消えていく。そんな、僕と猫と陽気な悪魔の7日間の物語です。興味のある方は、ぜひ読んでみてください。

紹介者 2年3組 寺田あさひ

〔所蔵番号 913-カ〕

### 『学年ビリギャルが1年で偏差値を40上げて慶應大学に現役合格した話』 坪田 信貴

楽しいことばかりやっていた女子高生が塾に行き始めるのをきっかけにし、慶應大学に行くことを決めて合格を目指して努力していく話です。自分に対してダメな人と言ってくる大人にぶつかりながらも勉強をやり続け、それを支えてくれる母親や友達、塾講師のやさしさにも感動させられる本です。この本を読めば、頑張ろうという気持ちが湧いてくるのでぜひ読んでみてください。

紹介者 1年6組 北本垂未莉

〔所蔵番号 913-ツ〕



九月十六日は、敬老の日。敬老の日にちなんだ二冊をピックアップしました。



### 『九十歳 何がめでたい』

佐藤 愛子

全国書店でベストセラーランキング1位続出の話題作。清々しい読後感に、心がスカッと晴れて元気が出ます。言いたいこと言って、縦横無尽に切りまくる。でも不思議なくらい温かい一冊です。

〔所蔵番号 914 - サ〕

### 『おばあちゃんがぼけた。』

村瀬 孝生

この1冊で「認知症」への驚くアプローチを丸ごと学べます。——「ぼけの可笑しさ、不思議さ、怖さ、美しさを通して、私たちは人間というのちの限りない深みに触れるのです」——皆等しくやってくる「老い」への向き合いかたについて、考えさせられる一冊です。

〔所蔵番号 369 - ム〕



# 九月のおすすりめ本



### 『自然の復元』

松下 忠洋

自然との共生や自然との闘い、そして被災地・発展した地域についてまとめられた一冊です。

〔所蔵番号 517 - マ〕

### 『みずものがたり』

山本 良一

水問題を通して、水（とその性質）が地球と私たちの生活にどのように関わっているかをコミカルな絵とともに紹介されている一冊です。

〔所蔵番号 517 - シ〕



九月は、防災月間です。災害について考えるための二冊を紹介。